



ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリ

Contents

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリについて	2
ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリをインストールする	2
ホームページ	3
地域の設定	6
システム要件と互換性	7
カスタマーエクスペリエンス向上プログラム (CEIP)	8
キーボード	10
クリップボード	12
マルチメディア	13
Microsoft Teams の最適化	14
ファイルの処理	17
グラフィック	21
周辺機器	22
印刷	26
ストアの設定	27
タッチとモビリティのサポート	32
URL のリダイレクト	33

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリについて

September 20, 2023

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリはネイティブ Chrome パッケージアプリです。ユーザーはこれを使用して、Citrix によりホストされたワークスペースのアプリケーションおよび仮想デスクトップに Chrome デバイスからアクセスできます。これは[Chrome ウェブストア](#)から入手できます。

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリは ChromeOS 上でのみサポートされます。このアプリは ChromeOS 以外のプラットフォームではサポートされなくなりました。

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリをインストールすると、Chrome アプリ内のデスクトップやアプリケーションにアクセスできます。StoreFront で追加の構成または展開オプションは必要ありません。

URL にゲートウェイが含まれていないストアの場合、ストア URL にはストア Web までのパスが含まれている必要があります。例: <https://yourstore/Citrix/StoreWeb>。

Citrix では以下をお勧めします：

- セキュリティで保護された接続を確立するには、HTTPS ベースのストアから Citrix Workspace アプリセッションを開きます。HTTP ベースのストアを使用すると、一部の機能が動作しない可能性があります。

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリをインストールする

February 27, 2024

エンドユーザーと IT 管理者の両方が ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリをインストールできます。

Chrome ウェブストアからインストールする

ユーザーは、次のように Chrome ウェブストアから ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリをインストールできます：

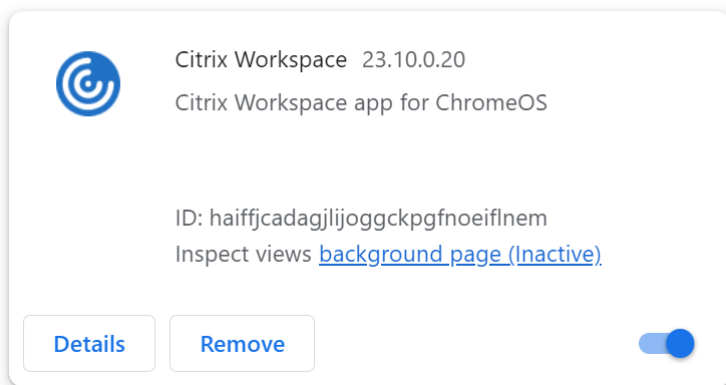
1. リンク「<https://chromewebstore.google.com/detail/citrix-workspace/haiffjcadaglijoggckpgfnoeiflnem>」をクリックします。

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリの Web ストアページが表示されます。

2. **[Chrome に追加]** をクリックします。

アプリがインストールされています。Chrome ブラウザーで<chrome://extensions>に移動して、Chrome アプリを表示します。

Chrome Apps



3. ChromeOS ランチャーで「Citrix Workspace アプリ」を検索して使用します。

注

アプリの使用を開始するには、エンドユーザーは有効なストア URL またはメールアドレスを入力します。通常、IT 管理者はストア URL アドレスを提供するか、関連するストア URL を使用してメールアドレスを設定します。組織のガイドラインに従ってください。

ホームページ

September 20, 2023

サインインに成功すると、Citrix Workspace アプリのホームページが開きます。Citrix Workspace アプリの UI は、応答性が高く、直感的で使いやすくなっています。このアプリエクスペリエンスは、クラウドストアのお客様のみが使用できます。Workspace UI の 3 つのセクションは、ヘッダー、メニュー、およびコンテンツです。

1 - ヘッダーセクション

ヘッダーセクションは上部に配置されており、すべてのページに表示されます。

フィールド	説明
Citrix Workspace のロゴ	画面の左上隅に配置されています。このロゴをクリックすると、ホームページに移動します。
Workspace の検索	テキストボックスに検索条件を入力します。検索条件を入力すると、結果が表示されます。

フィールド	説明
アカウントアイコン	このアイコンをクリックするとアカウント設定が表示され、[サインアウト] オプションに移動すると Workspace アプリの詳細を確認できます。

2 - メニュー

メニューは左側に配置されており、すべてのページに表示されます。メニューは、サブスクリプションに応じて表示されます。

フィールド	説明
ホーム	ホームページはデフォルトで開きます。ホームページに移動するには、他のページから [ホーム] をクリックします。
アプリ	クリックすると、自分に割り当てられているすべてのアプリが表示されます。
デスクトップ	クリックすると、自分に割り当てられているすべてのデスクトップが表示されます。

3 - コンテンツセクション

コンテンツセクションは動的であり、メニューまたは [すべてのアプリケーションを表示] などの他のリンクをクリックすると更新されます。

フィールド	説明
アプリ	デフォルトで最近のアプリが表示されます。[お気に入り] をクリックすると、お気に入りのアプリが表示されます。[すべてのアプリケーションを表示] をクリックして [アプリ] ページに移動すると、すべてのアプリが表示されます。[アプリ] ページで、アプリの星をクリックすると、お気に入りとしてマークされます。アプリのタイルの省略記号または 3 つのドット (...) をクリックすると、アプリの詳細が表示されます。

フィールド	説明
デスクトップ	デフォルトで最近のデスクトップが表示されます。[お気に入り] をクリックすると、お気に入りのデスクトップが表示されます。[すべてのデスクトップを表示] をクリックして [デスクトップ] ページに移動すると、すべてのデスクトップが表示されます。[デスクトップ] ページで、アプリの星をクリックすると、お気に入りとしてマークされます。デスクトップのタイルの省略記号または 3 つのドット (...) をクリックすると、デスクトップが再起動、またはデスクトップアプリの詳細が表示されます。
ファイル	デフォルトで最近のファイルが表示されます。[お気に入り] をクリックすると、お気に入りのファイルが表示されます。
再読み込みアイコン	ページの右下隅に配置されています。アイコンをクリックして Citrix Workspace アプリを再読み込みします。
設定アイコン	ページの右下隅に配置されています。アイコンをクリックして、Citrix Workspace アプリの [設定] オプションを表示します。
ブックアイコン	ページの右下隅に配置されています。クリックすると、ヘルプとサポートのオプションが表示されます。

アプリページ

[アプリ] ページには、自分に割り当てられているすべてのアプリの一覧が表示されます。デフォルトでは、すべてのアプリがアルファベット順で表示されます。

次のいずれかを実行すると、[アプリ] ページにアクセスできます：

- [アプリ] メニューをクリック
- [すべてのアプリケーションを表示] リンクをクリック

フィールド	説明
すべて	自分に割り当てられているすべてのアプリの一覧がアルファベット順で表示されます。[アプリ] ページで、アプリの星をクリックすると、お気に入りとしてマークされます。アプリのタイルの省略記号または 3 つのドット (...) をクリックすると、アプリの詳細が表示されます。

フィールド	説明
お気に入り	クリックすると、お気に入りのアプリが表示されます。
昇順	星をオンにしたすべてのアプリが表示されます。 クリックすると、アプリが並べ替えられます。デフォルトでは、アプリは A から Z のアルファベット順（昇順）に並べ替えられます。このオプションをクリックして Z から A（降順）に並べ替えることもできます。
カテゴリ	アプリを分類するカテゴリの一覧を表示します。カテゴリをクリックすると、カテゴリに属するアプリが表示されます。前述の画像に表示されているカテゴリは一例です。組織ごとに、作成されたカテゴリを確認できます。

デスクトップページ

[デスクトップ] ページには、自分に割り当てられているすべてのデスクトップの一覧が表示されます。次のいずれかの方法で、[デスクトップ] ページにアクセスできます：

- [デスクトップ] メニューをクリック
- [すべてのデスクトップを表示] リンクをクリック

フィールド	説明
すべて	自分に割り当てられているすべてのデスクトップの一覧がアルファベット順で表示されます。[デスクトップ] ページで、アプリの星をクリックすると、お気に入りとしてマークされます。デスクトップのタイルの省略記号または 3 つのドット (...) をクリックすると、デスクトップが再起動、またはデスクトップアプリの詳細が表示されます。
お気に入り	クリックすると、お気に入りのデスクトップが表示されます。星をオンにしたすべてのデスクトップが表示されます。

地域の設定

September 20, 2023

Citrix Workspace アプリは、さまざまな国や地域で使用される言語、時刻、日付形式をサポートしています。

地域の設定では、時刻、日付、数値の形式をカスタマイズできます。

注:

このオプションはクラウド展開でのみ使用できます。

カスタムの形式を適用するには、次の操作を実行します:

1. Citrix Workspace アプリのホームページで、[アカウント] をクリックし、[アカウント設定] を選択します。
2. [アカウント設定] ダイアログボックスで、[地域の設定] を選択します。

[地域の設定] ウィンドウが開きます。

Edit Profile

Regional Settings

Advanced

Regional Settings

The screenshot shows the 'Regional Settings' dialog box. It contains three dropdown menus for selecting different formats: 'Time Format' is set to '12-hour (9:43 AM)', 'Date Format' is set to 'MM/dd/yyyy', and 'Number Format' is set to '1,000.00'. A 'Save' button is located at the bottom of the dialog box.

3. 目的の [時刻の形式]、[日付の形式]、および [数値形式] を選択します。
4. [保存] をクリックします。

システム要件と互換性

November 21, 2023

このトピックでは、Citrix Workspace アプリでサポートされる Citrix 製品のバージョンと、ユーザーが仮想デスクトップとアプリケーションにアクセスするための要件について説明します。

すべてのコンピューターが、インストールされているオペレーティングシステムの最小ハードウェア要件を満たしていることを前提としています。

要件

ユーザーのデバイスが Citrix Workspace アプリを使用してデスクトップやアプリにアクセスするには、最新の Google Chrome オペレーティングシステム (OS) が必要です。Citrix は、Google ChromeOS の Stable チャネ

ルの最新 Citrix Workspace アプリを使用することをお勧めします。ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリは ChromeOS 上でのみサポートされます。

Citrix Workspace アプリで、ChromeOS Flex オペレーティングシステムがサポートされるようになりました。

注:

- 製品終了 (EOL) した Chromebook デバイスは、Google ChromeOS の最新バージョンには更新されません。EOL デバイスは、ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリのすべての更新をサポートしているわけではありません。Citrix は、Google Chrome オペレーティングシステムの最新バージョンを推奨しサポートします。

Microsoft Teams の最適化要件

最小バージョン:

- Microsoft Teams による音声通話、ビデオ通話、画面共有の最適化は、リリース 2105.5 以降で一般提供されます。

最新バージョンの ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリを使用することをお勧めします。デフォルトでは、画面共有は無効になっています。画面共有を有効にする手順については、構成を参照してください。

- VDA バージョン 1906 以降。

ハードウェア:

ピアツーピアのビデオ会議通話または画面共有の場合、最小要件は次のとおりです:

- 720p HD 解像度をサポートする 2.4GHz クアッドコア CPU を搭載した Intel® Core™ i3 プロセッサ。

カスタマーエクスペリエンス向上プログラム (CEIP)

September 20, 2023

収集データ	説明	データの利用目的
構成および使用状況データ	Citrix カスタマーエクスペリエンス向上プログラム（CEIP）では、ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリの構成および使用状況データが収集され、Citrix および Google Analytics に自動的に送信されます。	このデータは、Citrix Workspace アプリの品質、信頼性、およびパフォーマンスを向上させる目的で使用させていただきます。

追加情報

お客様のデータは Citrix との契約条件に基づいて処理され、Citrix Services Security Exhibit の定めるところにより保護されます。「[Citrix Trust Center](#)」にある「[Citrix Services Security Exhibit](#)」を参照してください。

また、CEIP の一環として、Google Analytics を使用して Citrix Workspace アプリから特定のデータを収集します。[Google Analytics のために収集されたデータの Google](#) での取り扱い方法について確認してください。

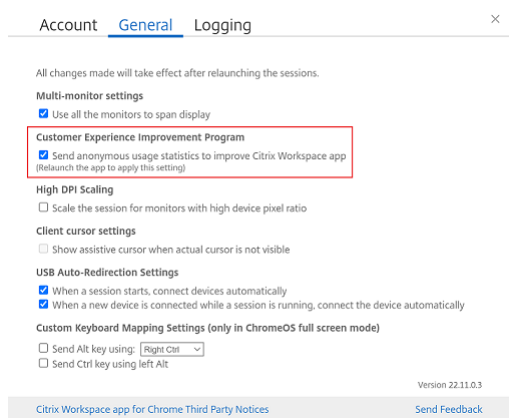
注:

- 欧州連合（EU）、欧州経済領域（EEA）、スイス、および英国（UK）のユーザーのデータは収集されません。

CEIP はデフォルトで有効になっています。

Citrix および Google Analytics への CEIP データの送信を無効にするには、次の手順を実行します:

1. ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリを起動します。
2. [設定] > [一般] を選択します。



3. [Citrix Workspace アプリを改善するために匿名の使用統計を送信する] をオフにします。

注:

- 変更を保存するには、セッションを再起動します。

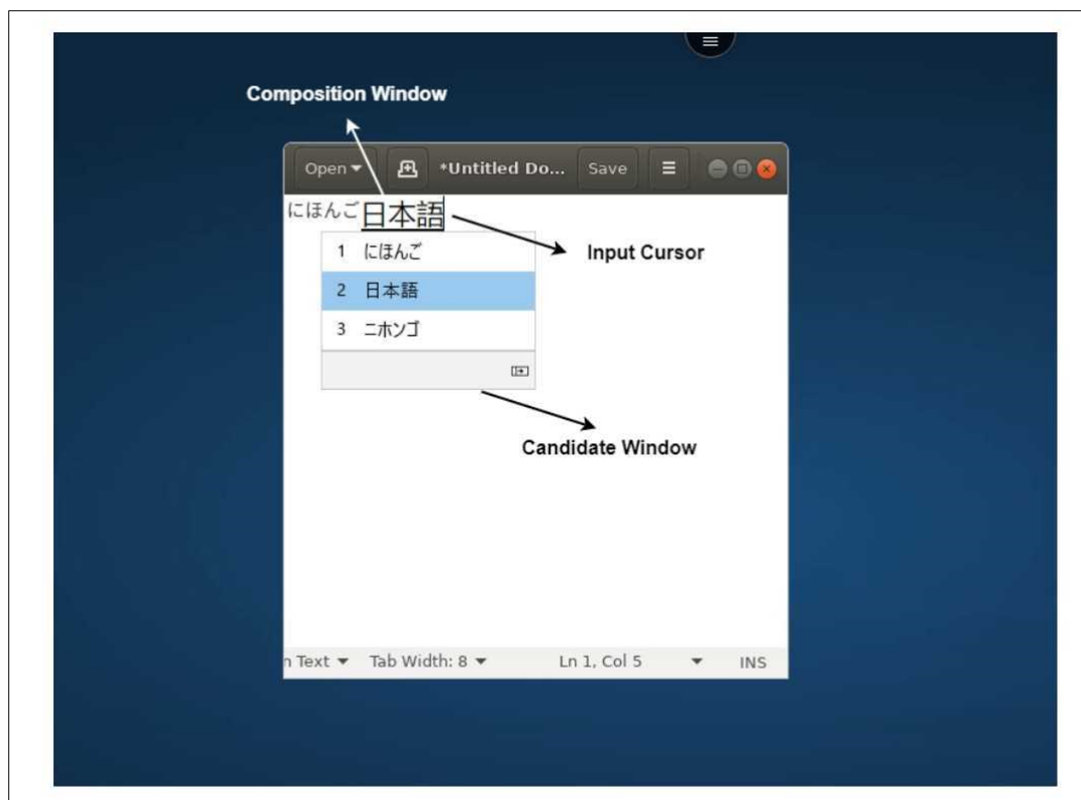
キーボード

November 21, 2023

東アジア言語の汎用クライアント **IME**

汎用クライアント IME 機能は、中国語、日本語、および韓国語 (CJK) の文字の入力および表示エクスペリエンスを強化します。セッション中にこの機能を使用すると、カーソル位置に CJK 文字を入力できます。この機能は、Windows VDA および Linux VDA 環境で使用できます。

IME は通常、候補ウィンドウ、テキスト作成ウィンドウなどのユーザーインターフェイス (UI) コンポーネントを表示します。テキスト作成ウィンドウには、作成に使用する文字とテキスト作成 UI 要素が含まれます。テキスト作成 UI 要素には、下線、背景色などがあります。候補ウィンドウには、候補リストが表示されます。



テキスト作成ウィンドウでは、確定済みの文字と作成中の文字を選択できます。作成ウィンドウと候補ウィンドウは、入力カーソルに沿って移動します。結果として、この機能により、テキスト作成ウィンドウでのカーソル位置での文字

入力機能が強化されています。また、テキスト作成ウィンドウと候補ウィンドウでの表示機能も改善されています。

前提条件

- Linux VDA の場合、クライアントキーボードレイアウトの同期と **IME** の改善ポリシーを有効にします。
- Windows VDA の場合、**Unicode** キーボードレイアウトのマッピングポリシー、クライアントキーボードレイアウトの同期ポリシー、および **IME** の改善ポリシーを有効にします。
- Citrix Linux VDA バージョン 2012 以降を使用します。Citrix Windows VDA の場合は、現在利用可能なすべての Windows VDA バージョンが、汎用クライアント IME 機能をサポートしています。
- ブラウザーの言語は、日本語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、または韓国語である必要があります。
- Google Chrome または Mozilla Firefox を使用してください。

機能の制限事項

- Microsoft Excel のセル内での文字入力が失敗します。この問題は、マウスクリックを使用してセルを選択した場合に発生します。[RFHTMCRM-6086]
- マルチモニターセッションでは、汎用クライアント IME 機能はサポートされていません。代わりに、サーバー **IME** を使用してください。サーバー **IME** を有効にするには、次の操作を実行します。
 1. 必要に応じて、VDA またはサーバーのキーボード言語を中国語、日本語、または韓国語（CJK）に変更します。
 2. クライアントまたは Chromebook のキーボード言語を英語に変更します。

カスタムキーボードマッピング

バージョン 2309 以降、VDA が Windows OS マシンで、ネイティブ入力デバイスが ChromeOS キーボードである場合、エンドユーザーは Windows 固有のショートカットとキーの組み合わせを使用できるようになります。カスタムマッピングを使用して、Ctrl キーと Alt キーを割り当てることができるようになりました。ユーザーは、右または左のコントロール（Ctrl）キーを選択して、Alt キーとして機能させることができます。

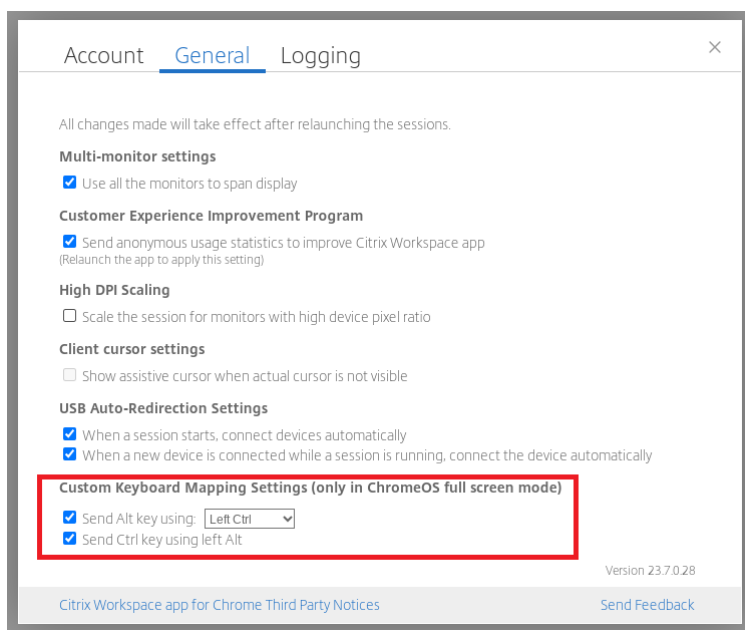
注:

- マッピングは全画面モードでのみ可能です。
- 設定を保存すると、マッピングはすべてのセッションで有効になります。
- この機能はデフォルトで有効にされています。

キーボードマッピングのカスタム設定を適用するには、以下の手順を実行します:

1. ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリを起動します。
2. [設定] > [一般] を選択します。

次の画面が開きます。



1. [Alt キーの代わりに使用] チェックボックスを選択し、ドロップダウンリストから左 **Ctrl** または右 **Ctrl** オプションを選択します。
2. [左 **Alt** キーを **Ctrl** キーの代わりに使用] チェックボックスをオンにして、それに応じてキーを割り当てます。

使用例

[Alt キーの代わりに使用: 左 **Ctrl** キー] を選択し、[左 **Alt** キーを **Ctrl** キーの代わりに使用] をオフにすると、全画面モードでは左 **Ctrl** キーイベントのみが **Alt** キーイベントに変換されます。右 **Ctrl** キーと左 **Alt** キーは変更されません。

注:

- 一部の英語以外のキーボードでは、右 **Alt** キーは入力方法の変更などの特殊な場合に使用されるため、通常は変換されません。

クリップボード

September 20, 2023

クリップボード操作を使用するには、コンテンツを選択してキーボードショートカット **Ctrl + C** と **Ctrl + V** を押し、コピーして次の形式で貼り付けます。マウスイベントの右クリックによるコピーまたは貼り付けもサポートされています。

- テキスト形式

- HTML データ
- 画像クリップ

HTML データ形式のサポート

仮想デスクトップとエンドポイントデバイス間のクリップボード操作に、HTML 形式を使用できるようになりました。HTML データをコピーして貼り付けると、ソースコンテンツの形式がコピーされ、コピー先のコンテンツにもその形式が適用されます。また、HTML 形式により外観が良くなります。

画像クリップのコピーのサポート

標準のキーボードショートカットを使用して、ローカルデバイスと仮想デスクトップおよびアプリセッションの間で画像クリップをコピーして貼り付けることができます。例として、Microsoft Word、Microsoft Paint、Adobe Photoshop などのアプリを使用できます。

注:

- ネットワーク帯域幅の制約により、2MB を超える画像クリップをコピーして貼り付けようとする、セッションが応答しなくなる場合があります。
- 対象を選択してから **Ctrl + C**、**Ctrl + V** の順に押して、コピーして貼り付けることができます。右クリックによるコピーまたは貼り付けもサポートされています。
- BMP、PNG、JPEG、GIF などの形式を使用できます。

マルチメディア

February 27, 2024

オーディオ

デバイスのオーディオまたは USB ヘッドセットを使用して話したり聞いたりすることができます。USB ヘッドセットのボタンを使用することもできます (ミュートやスキップなど)。スムーズなオーディオ出力を提供することで、ユーザーエクスペリエンスが向上します。

オーディオデバイスのプラグアンドプレイのサポート

複数のオーディオデバイスがサポートされ、仮想デスクトップセッションにリダイレクトされます。これで、オーディオデバイスをリダイレクトするときに、仮想デスクトップセッションの **[Sound] > [Playback]** と **[Sound]**

> **[Recording]** でオーディオデバイスの名前が表示されるようになりました。VDA 上のデバイス一覧は、オーディオデバイスを接続する、または取り外すたびに動的に更新されます。

既知の制限事項

- VDA では、内蔵オーディオデバイスの名前は英語のみで表示されます。この問題は、ChromeOS ベースのデバイスを使用している場合に発生します。[RFHTMCRM-8667]

Web カメラ

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリは、仮想デスクトップおよびアプリセッション内の 32 ビットと 64 ビットの両方のアプリケーションで、内臓および外部の Web カメラにおける Web カメラリダイレクトをサポートしています。Workspace アプリは、新しく接続された外部 Web カメラを検出し、動的に使用できるようにします。

Web カメラリダイレクトの推奨事項

- パフォーマンスを最適化するため、ハイエンドの Chromebook を使用し、帯域幅が十分に遅延が少ないネットワークに接続します。

Microsoft Teams の最適化

February 27, 2024

仮想デスクトップセッションおよび仮想アプリセッションに Microsoft Teams の次の機能を使用できるようになりました。

- 最適化された音声通話
- 最適化されたビデオ通話
- 最適化された画面共有
- e911 のサポート
- 背景のぼかし効果
- デュアルトーンマルチ周波数 (DTMF)
- ライブキャプション

メモ:

- VDA バージョン 1906 以降でのみサポートされます。
- デフォルトでは、画面共有により画面全体の共有が許可されます。
- Microsoft Teams 最適化を使用した画面共有中、共有ウィンドウの周囲の赤い枠線は表示されません。
- アプリの共有はサポートされていません。
- マルチモニター設定では、ビデオ通話中に参加者のビデオが 1 台のモニターに表示されます。

外部モニターでのビデオ通話と画面共有

外部モニターで、通話中に Microsoft Teams の次の機能を使用できるようになりました。

- 最適化されたビデオ
- 最適化された画面共有

これらの機能は、仮想デスクトップ内の Microsoft Teams 通話で使用できます。また、Microsoft Teams ウィンドウを外部モニターに配置したときに、Microsoft Teams 仮想アプリ経由で行われた通話でも使用できます。

メモ (**ChromeOS** バージョン **96** アップデート)

- ChromeOS バージョン 96 の更新プログラムが Microsoft Teams の機能に与える影響を回避するには、ChromeOS を更新する前に次の手順を実行してください:
- 再パッケージ化されたバージョンの Citrix Workspace アプリを使用しているユーザーの場合は、Knowledge Center の記事 [CTX331648](#) を参照して、手順を実行してください。
- バージョン 2110 以前の ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリの他のすべてのユーザーは、Knowledge Center の記事 [CTX331653](#) を参照してください。

動的な **e911** のサポート

Citrix Workspace アプリは、動的緊急通報をサポートしています。Microsoft Calling Plans、Operator Connect、および Direct Routing で使用すると、次の機能が提供されます:

- 緊急通報の構成とルーティング
- セキュリティ担当者に通知する

通知は、VDA 上の Microsoft Teams クライアントではなく、エンドポイントで実行されている Citrix Workspace アプリの現在の場所に基づいて送信されます。

Ray Baum 法では、緊急車両を派遣可能な 911 発信者の位置情報を、適切な公衆安全応答ポイント (PSAP) に送信する必要があります。ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリ 2112 以降、HDX を使用した Microsoft Teams の最適化は Ray Baum 法に準拠しています。

Microsoft Teams の最適化における背景のぼかしと効果

2303 リリース以降、ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリで、Microsoft Teams によるビデオ通話の最適化で背景のぼかしと効果が導入されました。これで、背景をぼかしたり、Microsoft Teams が提供する背景の效果に置き換えたりして、会話の最中シルエット（体と顔）に集中できるようにすることで、突然集中力が乱されることを回避できます。この機能は、P2P および電話会議で使用できます。この機能は、Microsoft Teams の UI と統合されています。

メモ:

- デフォルトでは、この機能は無効になっています。この機能を有効にするには、組織の管理者に問い合わせてください。
- マルチウィンドウのサポートは、VDA を 2112 以降に更新するときに必要な前提条件です。詳しくは、「[マルチウィンドウ会議とチャット](#)」を参照してください。

制限事項

- 管理者およびユーザーが定義したバックグラウンドの置換はサポートされていません。
- この機能を有効にすると、パフォーマンスの問題が発生する場合があります。
- ICA セッションが再接続された後、効果はオフになります。ただし、Microsoft Teams UI は、前の効果がまだオンになっていることをチェックマークで示しています。Citrix と Microsoft は、この問題を解決するために協力しています。

Microsoft Teams でのデュアルトーンマルチ周波数（DTMF）のサポート

Citrix Workspace アプリで、テレフォニーシステム（PSTN など）および Microsoft Teams の電話会議でのデュアルトーンマルチ周波数（DTMF）シグナリングの使用がサポートされるようになりました。この機能はデフォルトで有効になっています。

Microsoft Teams のライブキャプション

Microsoft Teams の最適化では、Microsoft Teams でライブキャプションが有効になっているときにスピーカーが話す内容のリアルタイムの文字起こしがサポートされています。

セカンダリ呼び出しのサポート

2312 リリース以降、セカンダリ呼び出し機能を使用して、Microsoft Teams が最適化されているときに受信通知を受け取るセカンダリデバイスを選択できます。

たとえば、スピーカーをセカンダリ呼び出し機器として設定し、エンドポイントがヘッドフォンに接続されているとします。この場合、Microsoft Teams は受信の呼び出し音をヘッドフォンとスピーカーの両方に送信します。次の場合、セカンダリ呼び出しを設定することはできません：

- 複数のオーディオデバイスが接続されていない場合
- 周辺機器（Bluetooth ヘッドセットなど）が利用できない場合

注

デフォルトでは、この機能は無効になっています。

この機能の既知の制限事項

- この機能を有効にすると、セカンダリ呼び出し音がわずかに遅れて 2 回再生されることがあります。この問題は Microsoft Teams のバグであり、今後の Microsoft Teams リリースで修正される予定です。

ファイルの処理

November 21, 2023

ファイル転送

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリでは、ユーザーデバイスと Citrix Virtual Apps and Desktops セッションおよび Citrix DaaS セッション間でセキュアなファイル転送を実行できます。

デフォルトでは、ユーザーは次のことを実行できます：

- ローカルのダウンロードフォルダー、または接続された周辺機器からファイルをリモートデスクトップセッションにアップロードし、
- Citrix Virtual Apps and Desktops セッションおよび Citrix DaaS セッションからファイルをローカルデバイスにダウンロードします。
- デバイスのローカルフォルダーや周辺機器にファイルをダウンロードできます。

機能の特性

- ユーザーが一度にアップロードまたはダウンロードできるのは、最大 10 ファイルまでです。
- 最大ファイルサイズ：
 - アップロード：2147483647 バイト (2GB)
 - ダウンロード：262144000 バイト (250MB)

機能の制限事項

- デスクトップにファイルをアップロードまたはデスクトップからファイルをダウンロードポリシーのどちらかが [無効] に設定された場合でも、ツールバーは [アップロード] および [ダウンロード] アイコンを両方表示したままです。ただし、機能はポリシー設定に基づいて有効になります。両方のポリシーが [無効] に設定されると、[アップロード] および [ダウンロード] アイコンはツールバーに表示されません。

クライアントドライブマッピング

2307 バージョン以降、クライアントドライブマッピング (CDM) 機能によりローカルの ChromeOS デバイス上でフォルダーのマッピングがサポートされ、セッション内からアクセスできるようになります。このフォルダーにシステムファイルが含まれていない場合は、ChromeOS デバイスの任意のフォルダー (ダウンロード、Google ドライブ、USB ドライブのフォルダーなど) をマッピングできます。

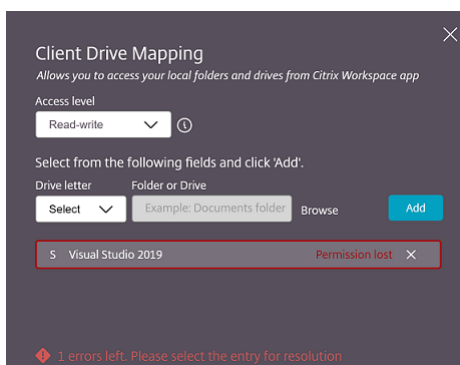
次の操作を実行できます:

- ファイルとフォルダーを、セッションからマップされたドライブにコピーしたり、逆方向にコピーしたりする。
- マップされたドライブでファイルとフォルダーの一覧を表示する。
- マップされたドライブでファイルの内容を開いて、読み取り、変更する。
- マップされたドライブでファイルのプロパティ (変更時刻とファイルサイズのみ) を表示する。

この機能を使用すると、HDX セッション内のファイルエクスプローラーで、仮想デスクトップドライブとローカルマシンドライブの両方に同時にアクセスできるという利点があります。

既知の制限事項

- マップされたドライブ内のファイルとフォルダーの名前を変更することはできません。
- マッピングには完全なパスではなく、フォルダーの名前のみが含まれます。
- ローカルフォルダーに非表示のファイルがあり、そのフォルダーをマップした場合、非表示のファイルは、マップされたドライブのセッション内で表示されます。
- マップされたドライブでファイルプロパティを読み取り専用アクセスに変更することはできません。
- リムーバブルデバイスからフォルダーをマップし、アクティブなセッション中にそのデバイスを削除すると、マップされたドライブをセッション内で使用できなくなります。マッピングを手動で削除するには、特定のマッピングの [X] マークをクリックします。



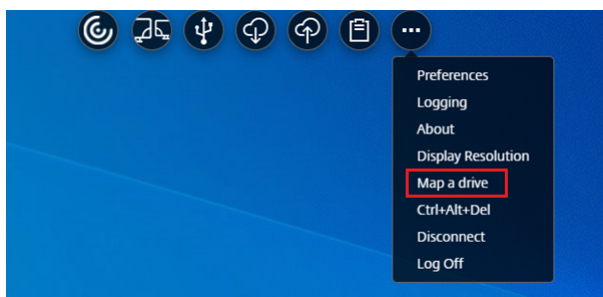
アクセスレベル

この機能が有効な場合、フォルダーまたはドライブのアクセスレベルを設定できます。たとえば、管理者が **availableAccessLevels** を [** “No-Access” , “Read-only” **] に設定する場合、エンドユーザーは、ドロップダウンリストで [読み取り専用アクセス] オプションと [アクセスなし] オプションを表示できます。

CDM 機能の使用方法

デスクトップセッションの場合：

1. [ツールバー] > その他 (...) > [ドライブをマップする] に移動します。

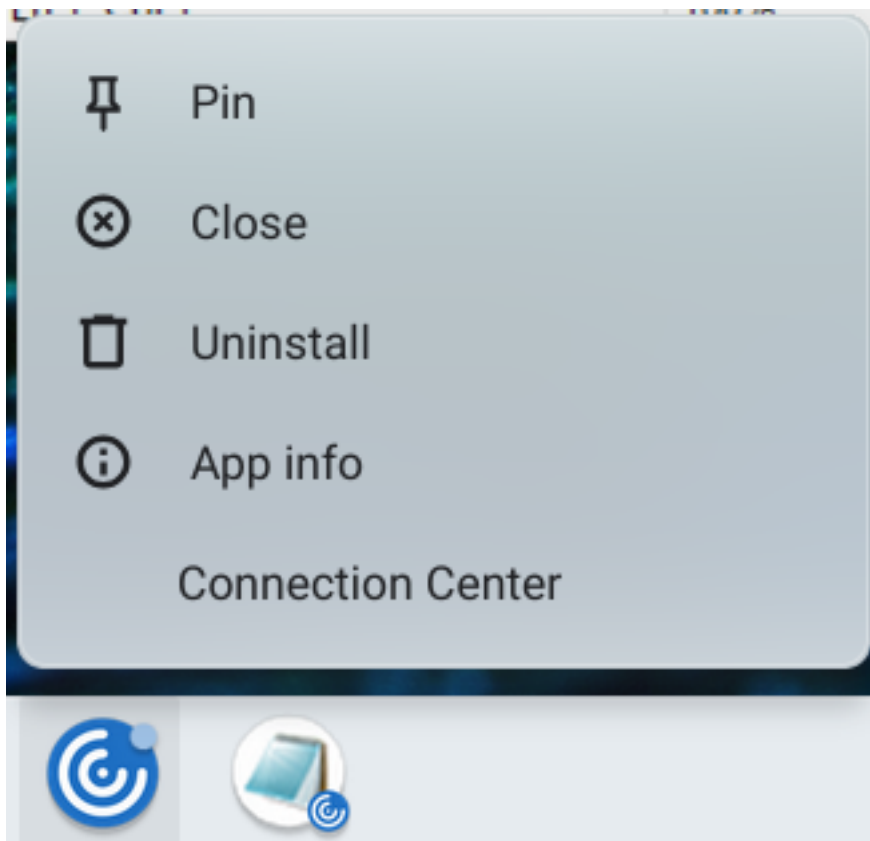


CDM ダイアログボックスが開きます。

2. 次の手順については、「[CDM UI の使用方法](#)」セクションを参照してください。

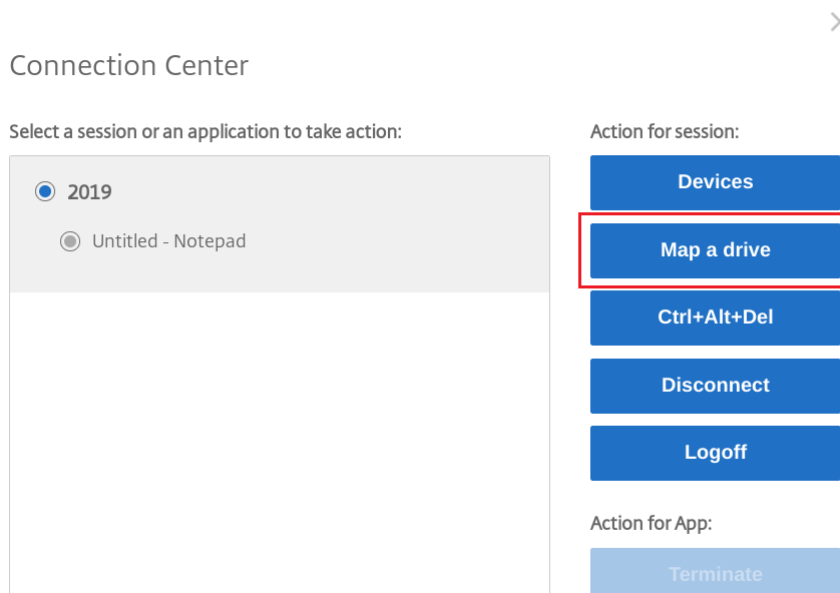
アプリとデスクトップのセッション: の場合：

1. Chrome シェルフで Citrix Workspace アイコンを右クリックして、[コネクションセンター] を選択します。



[コネクションセンター] 画面が開きます。

2. セッションとアプリを選択します。[ドライブをマップする] をクリックします。

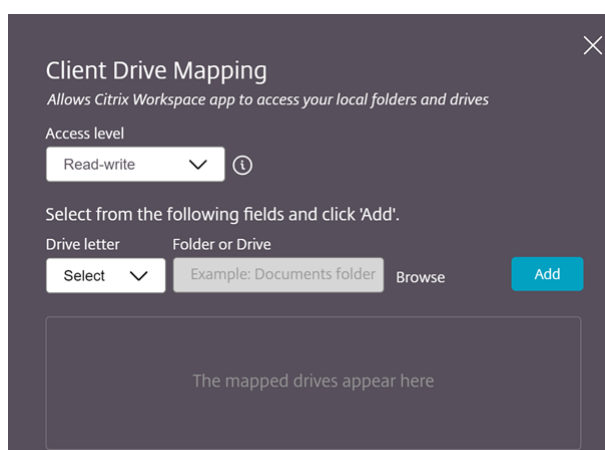


CDM ダイアログボックスが開きます。

3. 次の手順については、「[CDM UI の使用方法](#)」セクションを参照してください。

CDM UI の使用方法

1. フォルダーまたはドライブの [アクセスレベル] を選択します。表示されるドロップダウンオプションは、組織の IT 管理者がプロファイルに対して設定したアクセスレベルによって異なります。



2. ドライブ文字を選択し、[参照] をクリックして、Chromebook のフォルダーまたはドライブに移動します。
3. [追加] をクリックします。
4. セッションを切断して再接続します。

セッションには、セッション内でマップされているドライブ文字が表示されます。

グラフィック

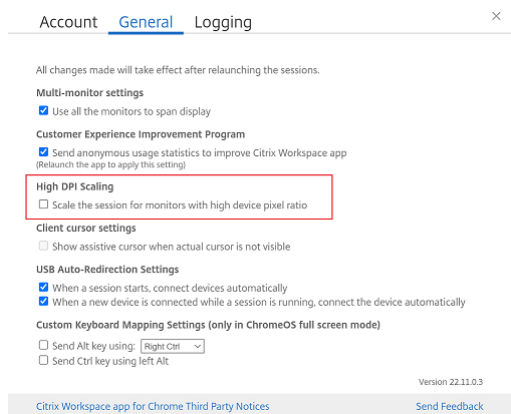
September 20, 2023

DPI スケーリング

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリは、オペレーティングシステムでアプリセッションおよびデスクトップセッションの解像度を制御でき、単一モニター上のセッションに対する DPI クライアントスケールをサポートします。

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリは、DPI スケールをサポートしているため、高いピクセル縦横比のモニター上で VDA の解像度を設定できます。

高 DPI スケール機能は、アプリおよびデスクトップセッションではデフォルトで無効になっています。高 DPI 対応デバイスの解像度を向上させるには、[設定] にアクセスして [高 DPI スケール] チェックボックスをオンにします。



デスクトップセッションの解像度を設定するには、セッションツールバーにアクセスします。[基本設定] > [解像度を表示する] > [デバイスのピクセル縦横比を使用する] を選択して VDA で正しい解像度を設定します。VDA で解像度を適切に設定すると、ぼやけたテキストが鮮明に表示されます。

補助カーソル

デスクトップセッション内でカーソルが表示されない場合は、補助カーソルを有効にすることができます。設定後、セッションを再起動してください。

周辺機器

November 21, 2023

複合 **USB** リダイレクト

2211 リリース以降、管理者は、デバイスの特定のインターフェイスが USB リダイレクトを介してセッションにリダイレクトされるかどうかを構成できます。複合 USB デバイスの特定の構成インターフェイスを Citrix Workspace アプリのセッションにリダイレクトする場合、USB リダイレクトを使用することを選択してからリダイレクトできるようになりました。

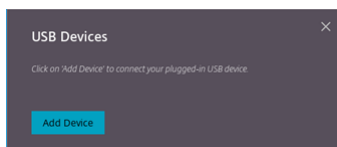
この機能の使用方法

複合 USB リダイレクト機能を使用するには：

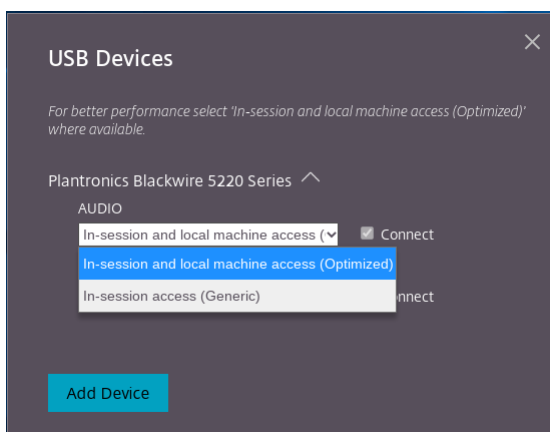
1. ツールバーの USB アイコンをクリックします。



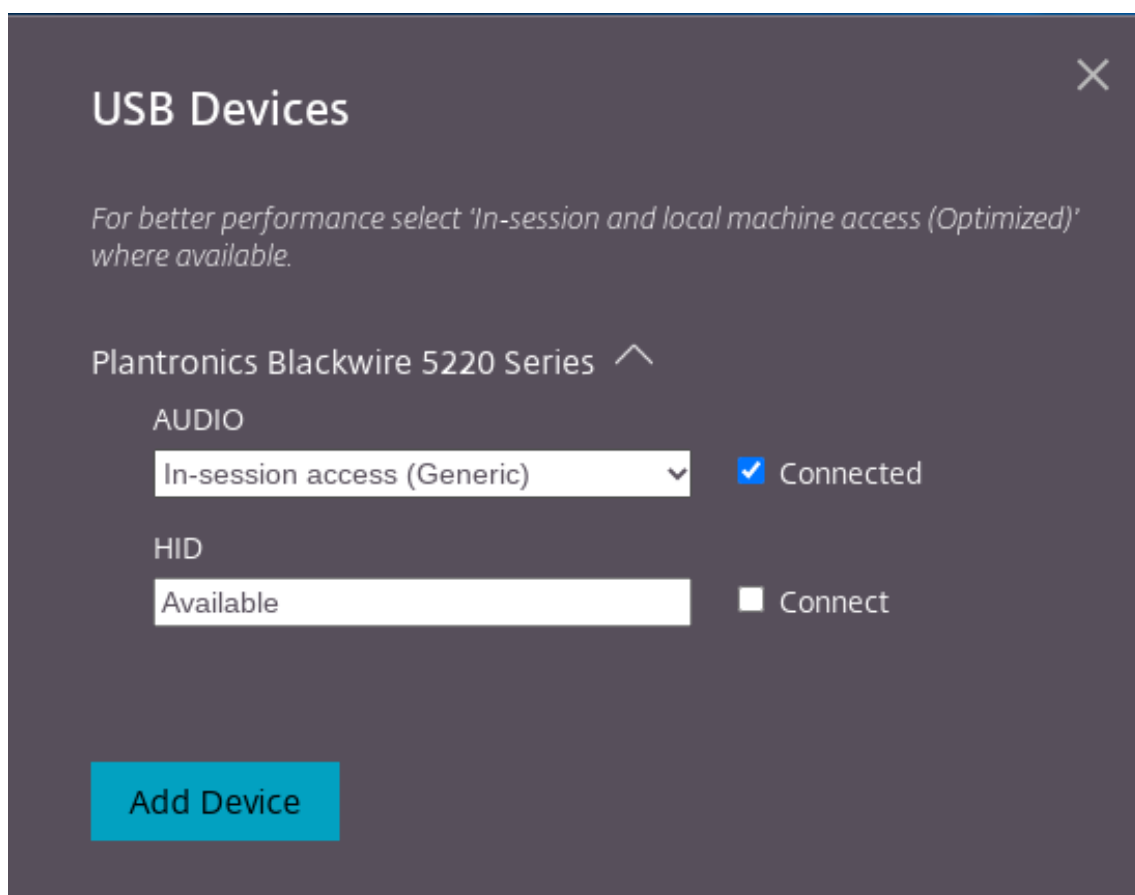
USB デバイスが接続されていない場合は、次のポップアップが表示されます：



2. USB デバイスをローカルマシンに接続します。
次のポップアップが表示されることがあります：
3. **[USB デバイス]** をクリックして、USB 構成を表示してリダイレクトします。接続に成功すると、Citrix Workspace アプリが USB を検出します。各 USB 構成インターフェイスについて、ドロップダウンメニューが表示されます。2つのオプションは次のとおりです：
 - セッション内およびローカルマシンアクセス（最適化）：デバイス上およびセッション内の USB にアクセスする場合は、このオプションを選択します。
 - セッション内アクセス（一般）：セッション内でのみ USB にアクセスする場合は、このオプションを選択します。より高いパフォーマンスを得るには、[セッション内およびローカルマシンアクセス（最適化）] オプションを選択します。



4. インターフェイスをリダイレクトするには、[接続] を選択します。



リダイレクトに成功すると、ステータスが [接続済み] に変わります。

注:

- USB デバイスを手動で追加するには、[デバイスの追加] をクリックします。USB デバイスの一覧が Chrome ピッカーダイアログボックスに表示されます。一覧からデバイスを選択できます。
- USB デバイスの接続が拒否される場合は、次のエラーメッセージが表示されます:
「新しく挿入されたデバイスを管理者がブロックしました。
組織の管理者に問い合わせてください。」

セッション間で **USB** インターフェイスを転送する方法

ツールバーの USB アイコンをクリックすると、セッションに接続している USB デバイスの一覧が表示されます。USB デバイスが別のセッションで既に使用されている場合は、USB 構成が [別のセッションに接続済み] と表示されていることを確認できます。

現在のセッションにリダイレクトするには、USB 構成の反対側にある [接続] を選択します。それに応じて状態が変化します。

複合 **USB** 自動リダイレクト設定

2301 バージョン以降、仮想デスクトップセッション内の任意の USB デバイスの自動リダイレクトの設定を選択できます。Citrix Workspace アプリでは、USB の自動リダイレクトを制御し、設定を指定し、セッションの起動間でその設定を保存できるアプリレベルの設定が提供されるようになりました。

これには 2 つのオプションがあります。1 つはセッションの起動時、もう 1 つはセッションの進行中です。

AccountGeneral×

All changes made will take effect after relaunching the sessions.

Multi-monitor settings

Use all the monitors to span display

Customer Experience Improvement Program

Send anonymous usage statistics to improve Citrix Workspace app
(Relaunch the app to apply this setting)

High DPI Scaling

Scale the session for monitors with high device pixel ratio

Client cursor settings

Show assistive cursor when actual cursor is not visible

USB Auto-Redirection Settings

When a session starts, connect devices automatically

When a new device is connected while a session is running, connect the device automatically

Version 23.1.0.24

[Citrix Workspace app for Chrome Third Party Notices](#)[Send Feedback](#)

注:

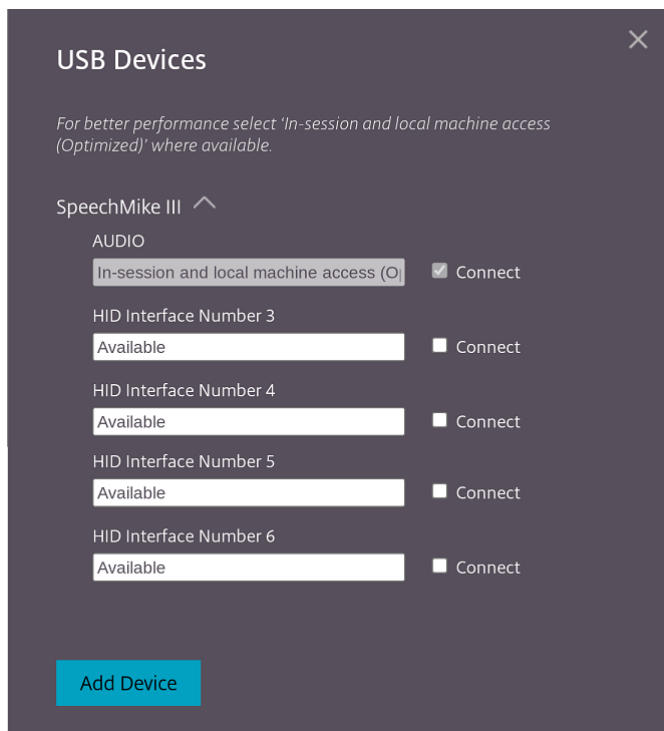
- この機能は、オンプレミスとクラウドの環境をサポートし、管理対象 Chrome ユーザーのみが利用できます。

複合 **USB** デバイスの **UI** の機能強化

2306 リリース以降、複合 USB デバイスの構成の「split」が true に設定されている場合、**USB** デバイスの UI にはインターフェイスクラスではなくインターフェイス番号に基づいてコンポーネントが表示されます。

ユーザーインターフェイス

以下に例を示します：



印刷

September 20, 2023

ネットワークプリンターのサポート

2305 リリース以降、ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリはネットワーク印刷をサポートします。セッション内で Chromebook に接続されているプリンターの一覧を表示できます。ユーザーは、ローカルデバイス上で中間 PDF ファイルを生成せずに、プリンターを直接選択できます。この機能は以下でサポートされています：

- VDA バージョン 2112 以降。
- ChromeOS バージョン 112 以降。

ストアの設定

February 27, 2024

複数のストアをサポート

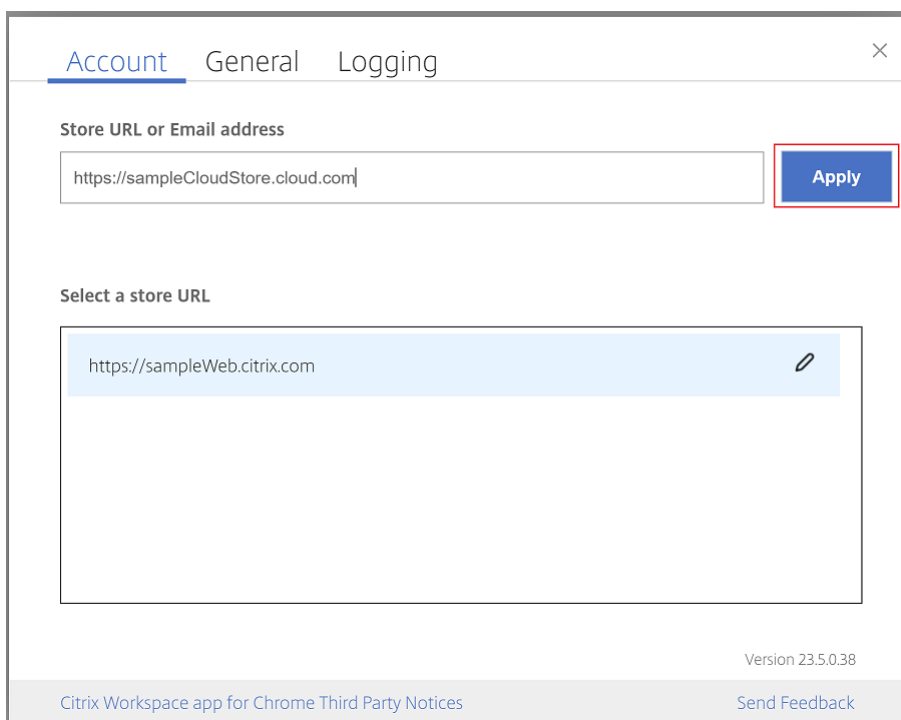
2305 リリース以降、IT 管理者はエンドユーザーに複数のストアを割り当てることができます。エンドユーザーは、正確なストア URL を覚えていなくても、複数のストアを簡単に切り替えることができるようになりました。この機能により、複数のストアにアクセスするときのユーザー エクスペリエンスが向上します。

複数の **StoreFront**

Citrix Workspace を再起動せずにストアアドレスを変更できます。既存の Citrix Workspace セッションが実行中であれば、中断せずに続行します。

ストアを追加するには、以下の手順を実行します：


1. ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリで [設定] をクリックし、[アカウント] タブをクリックします。
2. [ストア **URL** またはメールアドレス] フィールドに StoreFront URL またはメールアドレスを入力します。
3. [適用] をクリックして新しいストアを保存します。

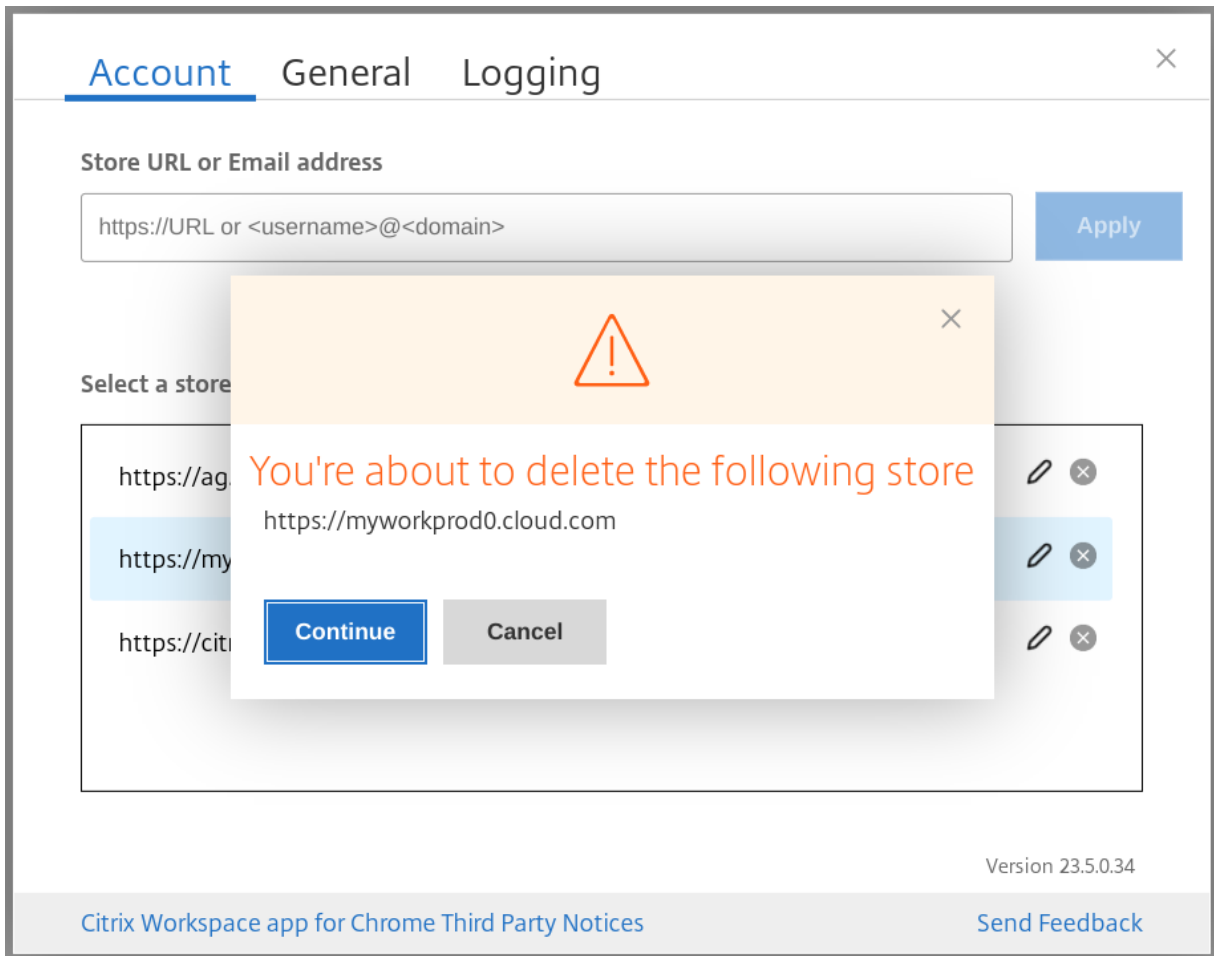


The screenshot shows the 'Account' settings page in the Citrix Workspace app. The 'Store URL or Email address' field contains the text 'https://sampleCloudStore.cloud.com'. To the right of this field is a blue 'Apply' button, which is highlighted with a red rectangular box. Below this field is a section titled 'Select a store URL' with a list box containing the text 'https://sampleWeb.citrix.com' and a pencil icon for editing. At the bottom of the screen, there is a footer with the text 'Version 23.5.0.38', 'Citrix Workspace app for Chrome Third Party Notices', and 'Send Feedback'.

ストアを切り替えるには、[ストア **URL** を選択してください] 一覧からストアを選択します。

The screenshot shows the 'Account' settings page of the Citrix Workspace app. At the top, there are tabs for 'Account', 'General', and 'Logging'. Below the tabs, there is a section for 'Store URL or Email address' with a text input field containing the placeholder 'https://URL or <username>@<domain>' and an 'Apply' button. Underneath, there is a section titled 'Select a store URL' which contains a list of three store URLs. The second URL, 'https://sampleCloudStore.cloud.com', is highlighted in blue. Each URL has an edit icon (pencil) and a delete icon (X) to its right. At the bottom of the window, the version 'Version 23.5.0.38' is displayed, along with links for 'Citrix Workspace app for Chrome Third Party Notices' and 'Send Feedback'.

一覧からストアを削除するには、削除するストアアドレスの横の  をクリックし、削除を確定します。



ストアを再読み込み

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリウィンドウでは、再読み込み操作のボタンが追加されました。ボタンをクリックすると、ストアの Cookie がクリアされ、ストアページが再度読み込まれます。

Refresh store

2307 リリース以降、次の構成を適用することで、公開アプリのインスタンスの重複を回避できるようになりました。

注:

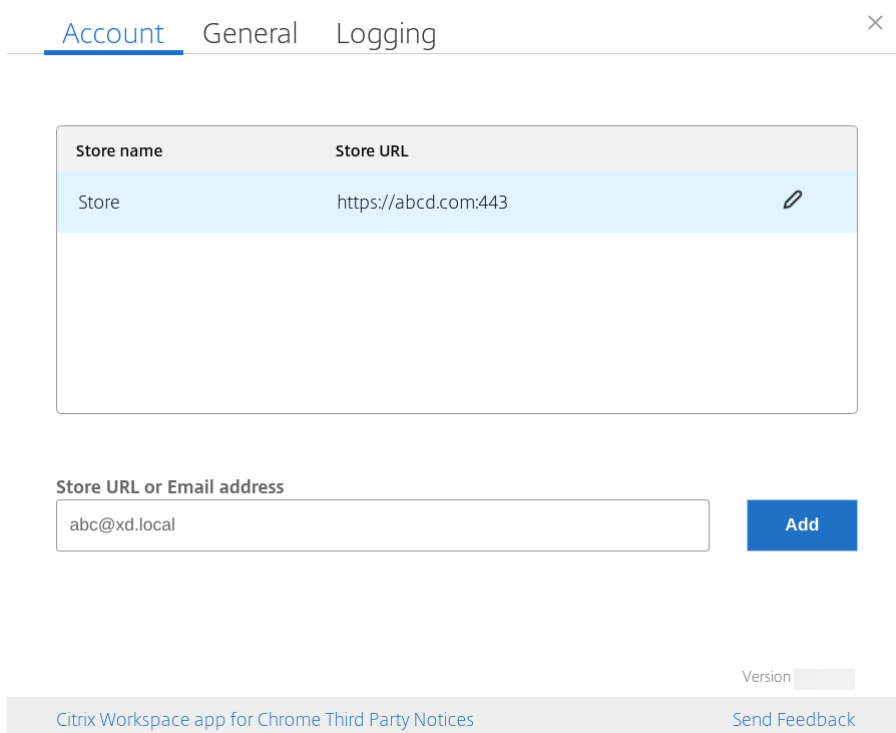
- デフォルトでは、この構成は無効になっています。この構成を有効にすると、公開されたアプリの重複したインスタンスが表示されなくなります。🔄アイコンをクリックしてストアを更新します。

メールアドレスによるストア検出

これで、ストアの URL を記憶しなくても、メール ID を使用して Citrix Workspace アプリにアクセスできます。アカウントに割り当てられたストアは自動的に入力されます。[アカウント] > [メールアドレスまたはストア **URL**] ドロップダウンメニューに移動して、メールに関連付けられているストアの一覧を表示します。

注:

ストア URL を使用してサインインすることもできます。



ストア **URL** の短い名前

以前は、ストア URL を表示できましたが、ストア URL の短い名前を追加または変更する機能はありませんでした。これは、管理者やユーザーがストア URL を覚える妨げになっていました。

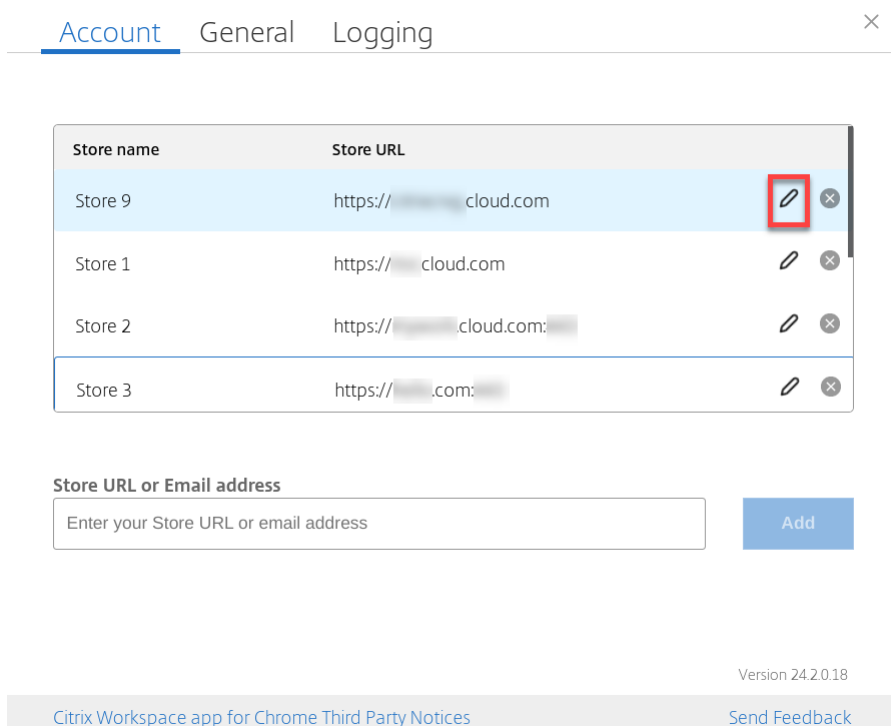
2402 リリース以降、管理対象ユーザーに対して、管理者は Google 管理コンソールからストア URL とともにカスタムストア名をプッシュできるようになりました。この機能により、ユーザーはさまざまなストアを簡単に識別できるようになります。また、管理者は属性 **allowEditStoreName** を **true** または **false** に設定することで、ユーザーがストア名を編集できるかどうかを決定できます。詳しくは、後述の構成セクションを参照してください。

BYOD ユーザーの場合、ストア名は自動生成されます。たとえば、Store、Store 1、Store 2 などです。ストアは、メールアドレスによるストア検出機能を使用して設定されます。ユーザーは必要に応じてストア名を編集できます。

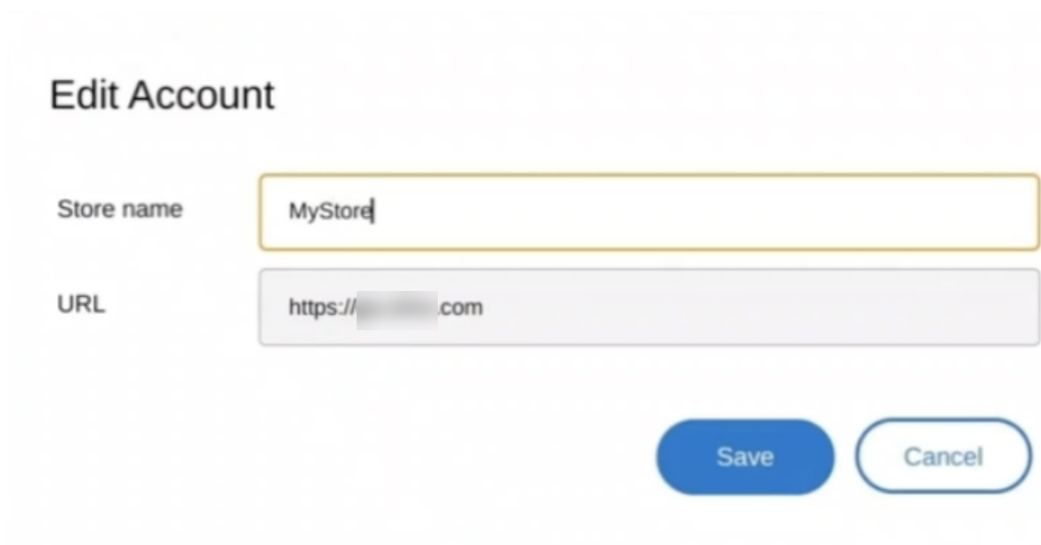
機能の使用方法

デフォルトでは、BYOD ユーザーはストア名を編集できます。一方、管理対象ユーザーの場合は、組織の管理者がストア名を編集する権限を付与していると編集することができます。

1. ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリを起動します。
2. [アカウント] タブで、編集するストア URL を指定します。
3. [ストアの編集ボタン] アイコンをクリックします。



[アカウントの編集] ダイアログボックスが開きます。



4. 関連付けることができるストア名を入力します。
5. [保存] をクリックします。

タッチとモビリティのサポート

November 21, 2023

タッチのサポート

ChromeOS 向け Citrix Workspace アプリでは、タッチ対応の Chrome デバイスでタブレットモードでセッションを実行できるようになり、タッチのサポートが強化されました。現在、ジェスチャ、マルチタッチ、およびソフトキーボード機能がサポートされています。

Chrome デバイスがタブレットモードのときに、[キーボードを開く] アイコンがセッションツールバーに表示されるようになりました。この機能を使用するか、3本指でタップすると、ソフトキーボードが表示されます。

タッチデバイスでセッションを起動すると、デフォルトでは、ジェスチャはパンモードで処理されます。ツールバーを使用してマルチタッチモードに切り替えることができます。この機能により、ユーザーエクスペリエンスが向上します。

タッチデバイスでのジェスチャの機能強化

23.4.0 リリース以降、Citrix Workspace アプリは、ジェスチャ、マルチタッチ、およびソフトキーボード機能（タブレットモード）に関連したエンドユーザーエクスペリエンスを強化します。Citrix Workspace アプリセッションで、タップ、スワイプ、ドラッグなど、一般的なマルチタッチジェスチャを使用できます。

ジェスチャガイドは次のとおりです：

これを行うには、以下の手順に従います。	Citrix Workspace アプリで次の操作をする：
クリック	1本指でタップ
右クリック	タッチしたまま押さえて離す
キーボードを表示する	3本の指でタップ（またはツールバーのキーボードアイコンをタップ）
ドラッグ	タッチしてそのままドラッグする方向に指を動かす
カーソルを有効にする	2本の指でタップ

キーボードの自動表示

初めて使用する場合、入力フィールドに表示されるフローティングキーボードボタンを使用して、サーバーでキーボードの自動表示を有効にできます。その後の使用では、自動的にキーボードが表示されます。

機能の制限事項:

- マルチタッチモードでは、3本の指でタップしてもソフトキーボードは取得できません。機能するのはパンモードのみです。
- ソフトキーボードが正しく機能するためには、常にシステムのソフトキーボードではなく、セッションツールバーのキーボードを開くアイコンを使用して、閉じてください。システムのソフトキーボードを使用してソフトキーボードを閉じると、ソフトキーボードが予期しない動作をする場合があります。

URL のリダイレクト

September 20, 2023

この機能を有効にすると、URL はサーバー VDA でインターセプトされてからユーザーデバイスに送信されます。追加のダイアログポップアップが開くことなく、URL はローカルデバイス上で開きます。



© 2024 Cloud Software Group, Inc. All rights reserved. Cloud Software Group, the Cloud Software Group logo, and other marks appearing herein are property of Cloud Software Group, Inc. and/or one or more of its subsidiaries, and may be registered with the U.S. Patent and Trademark Office and in other countries. All other marks are the property of their respective owner(s).